



上本 賀代子 師

盂蘭盆會

八月十三日、当院で孟蘭盆会法要が厳修された。上本賀代子師より「亡き人が私を歩ませてくれる」の講題でお話いただいた。約三十名が参詣した。

七月十九日、仏具のおみがきが行われた。今年には春彼岸前のおみがきがなく、少し前回より間があいたがご門徒・三日講員約十五名にご参加頂いた。コロナウイルス感染拡大の影響にてカレールーが中止となった為、終了後の法話の後には、暁天講座で配布する予定だったパン屋さんのパンをお持ち帰り頂いた。



本堂でのおみがき



おみがき後の法話

岡崎別院おみがき

別院紹介
第二回「山門」



前号より始まりました別院紹介です。今号では「山門」をご紹介いたします。別院へお越しの際、何気なく通つていらっしゃる方多いかと思いますが、これを機にちよつと御觀察頂ければと思います。

山門正面
 上の写真が現在の山門です。下の写真
 は清沢満之。五十回忌法要の際に撮
 った写真です。寺務所にコピーを掲
 示してはいます。江戸時代後期に書
 かれたと思われ、内図にも現在と同じ
 位置に置かれたと思われ、内図にも
 現在と同じ位置に置かれたと思われ、
 が山門の場所が創建当時とあまり
 変わらないかと思われます。左側の
 二書かれた看板には「親鸞聖人由
 緒地」一本願寺岡崎別院と書か
 れています。別院書道教室を開か
 れています。村井松韻先生に揮毫頂
 きました。



△屋根、瓦について
 前回は、紹介させて頂い
 た本堂の目立、瓦のズレ
 など、が人通り、ときど
 い、なす。金で補強など
 を行い、針金で起すな
 い、ように、おきます
 が、木部の痛みなども
 激しく、抜本的な修復
 を必ずし。要として、い
 る状態

▽閉門時の写真（上）を見て頂けると中央下部が風雨にさらされ傷んでいたりことがわかります。また、金具も欠落した箇所があり、経年劣化が目に見えてきております。潜戸（下）については現在常時閉鎖しております。何気なく門をくぐっていると思ひ紹介させていただきました。



ちなみに別院の山門は原則六時半開門、十七時閉門となっております。
次号は「茶室」のご紹介を予定しております。

2020年 岡崎別院報恩講のご案内

本年度も当院の報恩講が近づいてまいりました。下記の日程にて厳修いたします。本年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響により、内容を変更しておりますので、下部に記載致します注意事項をお読みの上、お越しくださいますようお願い申し上げます。

記

日時 10月23日（金）午前10時～

講師 本明 義樹 師

(山城第五組 專光寺 真宗大谷派聖教編纂室主任編纂研究員)

講題 「人倫の嘲りを恥じず—宗祖の求道を尋ねて」

*鍵役及び、本山よりのご出仕はありません。当別院役員及び職員の合計8名での勤行となります。勤行の次第も変更となるため、雅楽はありません。
*上記の事情により、組内ご寺院への参勤願いもございませんのでご了承下さい。

*お茶室での抹茶接待はありません。また、終了後のお齋はお弁当を配布致しますが、書院の解放は致しませんので、各自お持ち帰り下さい。

報恩講参詣に際してのお願いとご注意

本年度の報恩講における大きな変更箇所につきましては上記にある通りとなります。

例年であれば、多数のご参勤・ご参詣をお願いするところではあります。諸事情を鑑み内容の変更をさせて頂きました。各位にはご理解賜りますようお願い申し上げます。

また、ご参詣に際しましては左記についてご留意の上お越しく
ださいませ。

○マスク着用の上、お越しく下さい。（お忘れの場合はお申し出ください。）

○受付時、備え付けの消毒液にて手指の消毒をお願いいたします。
○本堂での着席時は隣の方とできるだけ距離を取ってお座り下さい。
い。（当日職員より他のお席をご案内する場合がございます）

○本堂の戸は開放致します。冷暖房がききにくくなりますので、服装などにはご注意下さい。

○参詣者同士でのマスクを外しての会話等はお控え下さい。

○参詣申込の際、お名前・ご住所・ご連絡先をお知らせください。
(例年通り同封のハガキにてご出欠をお知らせ下さい)

○体調に不安のある方などは事前に医療機関などにご相談の上お越しく下さい。

内容の変更を始め、何かとご不便をおかけし、大変、申し訳ございません。

ご不明な点等ございましたら別院までお問合せ下さいますようお願い申し上げます。